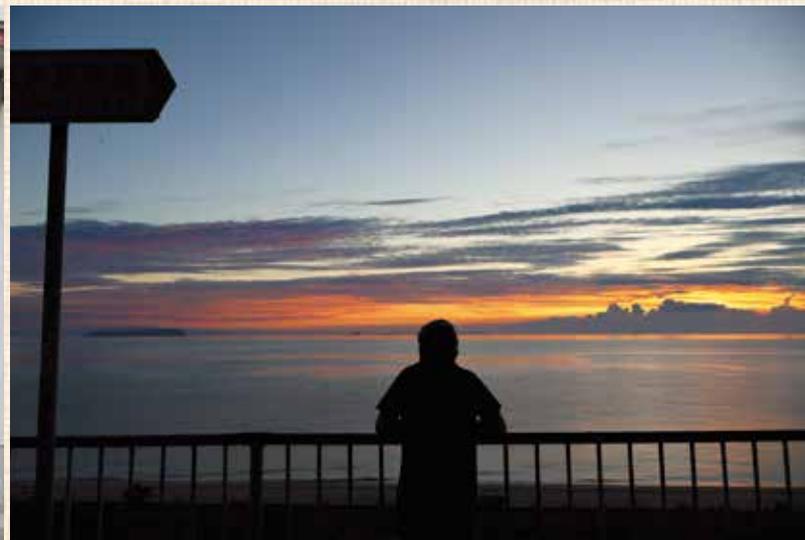




ミライエ

観音寺の輝く未来へ 市議会の動きをわかりやすくお伝えします

9月定例会のあらまし (副議長のあいさつ) 2
一般質問 4
審議結果 6



人口 57,267 人
(2023.10.1現在 内外国人1,289人)
(対7月比 92人減)

副議長に 篠原重寿氏を選出

副議長

篠原 重寿



秋冷の候となりましたが、市民の皆さまには日頃より市議会に対しまして、ご指導ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、9月議会におきまして副議長の任につくことになりました。当職は初めてですが、今までの議員経験を生かし、全議員協力のもと、全力で取り組みたいと思います。

副議長職は、議長と共にまずは円滑な議会運営を図り、二元代表制の一翼として市の発展に寄与するのが任務です。

市政を巡っては、人口減少、少子高齢化、財政運営などまだまだ課題は山積しています。

市議会議員は、市民の皆さまの声を市政に反映するのが仕事です。

今後とも市議会に対しまして、ご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

お知らせ

本議会だよりでは、提出議案の一部を掲載しております。その他、議案などの詳細は市議会ホームページをご覧ください。



9月定例会の主な議案

Pick up!

— 決議案第1号 —

篠原和代議長に対する議長不信任決議

- 議長名でフルビズ推奨の通達を出したにもかかわらず、自身の通達に反して議員3名に対し、ネクタイの着用を求めた。個人の自由を侵害する行為は、社会人の常識としてあり得ない行動であり、市議会の代表たる議長の行動として不適切であるとして篠原和代議長に対する議長不信任決議案が提出され、賛成多数で可決した。

定例会が8月31日から9月21日までの22日間の会期で開かれた。提出された議案のうち、決議案1件を初日に可決した。一般質問は7日に4人、8日に1人が市政についてたどした。各常任委員会では、付託された議案について審査した。最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり認定・可決・同意した。また、議員辞職勧告決議案が提出され、反対多数で否決となった。

Pick up!

－議案第 57 号－

令和 5 年度観音寺市一般会計補正予算（第 4 号）

産後ケア事業

33万円

- 出産し退院後にお母さんと赤ちゃんが日帰りや宿泊で、市の委託した医療機関や助産所で休養をとることができる事業を拡充するもの。

交通費：片道の交通費 1 回につき上限 14,000 円を助成（1 回の出産につき 10 回まで）

利用者負担分：食事以外の利用料に対する助成（1 回の出産につき 7 日まで）

市民税課税世帯：1 回（泊）につき 2,500 円を上限

市民税非課税世帯：1 回（泊）につき 5,000 円を上限

交通安全施設整備事業

1,100万円

- カーブミラーや転落防止柵などの交通安全施設について、自治会要望などにより対応を必要とする箇所が増加しているため増額するもの。

市道舗装新設事業

2,500万円

- 市道の舗装の老朽化による改修要望について、緊急に対応を要する箇所が多いため増額するもの。

スマートインターチェンジ整備事業

1,880万円

- 整備予定地にて埋蔵文化財の試掘調査を行ったところ、弥生時代と推定される遺構が発見されたため、文化財保護法等に基づき発掘調査を行う費用を増額するもの。

し尿処理施設設備改修事業

2,499万円

- 衛生センターの老朽化により、改修費用が増加したため、改修費の不足が見込まれることから増額するもの。

デジタル行政推進事業

2,923万円

- 基幹システムの標準化・共通化に向け、全 20 業務のうち 5 業務について、標準仕様に移行するためのシステムデータのクレンジング作業を行う。また、DX 関連サービスを利用して行政事務の効率化を推進するもの。



三好 優子
無所属

市役所の部署配置を、高齢者や障がいのある市民も利用しやすいような場所への配置を求める

答 弁
適切な配置を心掛ける

〔質問〕 高齢者や、車いすを利用されている市民や、障がいのある市民など、歩行にも時間を要する市民が来られる割合の多い「高齢介護課」、「社会福祉課」が入り口から一番遠くにあるが、入り口近くに配置することは可能か？

〔答弁〕 玄関から距離のある部署を訪れるお客さまには、大変ご不便をお掛けしていますが、現在は総合的に勘案した配置となっており、来庁者の多くが利用する市民課窓口までの距離が遠くなること、システムなどの移設など、さまざまな課題があり、課の再配置は難しいと考えている。

公共施設の設計は、広く利用者の声を取り入れているのか？

答 弁
これまででも、管理者や利用者の意見を反映している

〔質問〕 公共施設の設計段階ではどれくらい利用者の声を反映しているか？

〔答弁〕 公共施設を建設する際には、市民の皆さまが利用しやすい施設となるように、施設を管理する担当課と協力して利用者の人々から広く意見を聴取し、設計に反映していく考えである。



豊浦 孝幸
真風会

銭形Kコイン、銭形Kマナーの積極的活用に関して

答 弁
登録利用者数および利用のさらなる促進を図る

〔質問〕 普及のためには関係、交流、定住人口のいろいろな場面で利用を増やす手段が必要と考えるが、どのような策を考えているのか？

〔答弁〕 今年度から「銭形Kコイン」アプリを通じた来店のきっかけづくり、利用機会拡大のために、加盟店クーポンの発行やお知らせの配信機能を実装している。

今後は、市内事業者と市民の皆さまとのコミュニケーションツールとして、活用などについても検討したいと考えている。

「銭形Kコイン」アプリは、観光振興による関係人口、交流人口を生かした施策を展開する上でも、さまざまな可能性を秘めている。市内での飲食や土産物購入などを促す取り組みとしてまた、それにとどまることなく、リピーターの獲得につながるよう、体験型観光コンテンツと「銭形Kコイン」アプリを連動させるなど、観光協会等関係団体との連携を模索する余地は大いにあるものと考えている。

本市としては、「デジタル地域通貨」の導入により、地域の活性化が図られ、本市への愛着がより醸成されるよう、引き続き、各課が連携を図りながら検討していきたい。



掲載できなかった一般質問

氏名	質問件名
白川 雅仁	<ul style="list-style-type: none"> ● 「書かない窓口」の取り組みについて ● 「こども誰でも通園制度」について
大平 直昭	<ul style="list-style-type: none"> ● 移動販売車の補助制度について

氏名	質問件名
篠原 重寿	<ul style="list-style-type: none"> ● 市財政の見通しについて ● 会計年度任用職員の働き方について
三好 優子	<ul style="list-style-type: none"> ● 本市の魅力（自然・文化財・食）に対する取り組みについて

議案の審議結果

※提出議案などの詳細は、市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

令和5年第4回（9月）定例会

● 全会一致の議案

議案番号等	議案名	議決結果
認定第2号	令和4年度観音寺市施設貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
認定第3号	令和4年度観音寺市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第4号	令和4年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第5号	令和4年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第6号	令和4年度観音寺市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第7号	令和4年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第8号	令和4年度観音寺市粟井財産区特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第9号	令和4年度観音寺市粟井坂瀬山林特別会計歳入歳出決算認定について	//
認定第10号	令和4年度観音寺市下水道事業会計決算認定について	//
議案第53号	観音寺市地域経済牽引事業の促進に係る固定資産税の課税免除に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第54号	観音寺市過疎地域持続的発展計画の変更について	//
議案第55号	新たに生じた土地の確認について	//
議案第56号	町の区域の変更について	//
議案第57号	令和5年度観音寺市一般会計補正予算（第4号）	//
議案第58号	令和5年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第59号	令和5年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計補正予算（第1号）	//
議案第60号	令和5年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	//
議案第61号	工事請負契約の締結について	同意

● 賛否の分かれた議案

※議長には可否同数の場合のみ裁決権があります。
 ※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 除…除斥 退…退席

議案名等	議員名											議決結果							
	三好優子	藤田均	篠原和代	白川雅仁	石山秀和	篠原重寿	大久保隆敏	立石隆男	大平直昭	伊丹準二	豊浦孝幸		合田千佳子	井下尊義	詫間政憲	岸上政憲	大矢一夫	大賀正三	
	無	無共	無自	公明党	立志会	令和の風	真風会	自民新政会											
認定第1号	○	●	退	○	欠	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
決議案第1号	●	○	除	○	欠	—	○	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	原案可決
議員発議	●	●	除	○	欠	—	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	原案否決

※会派別五十音順

※無所属（会派に所属していない議員）…自由民主党、日本共産党

8月9日(水)、中央図書館にて、「魅力ある観音寺市を築いていくために」と題して、21人の高校生と16人の市議会議員が意見交換会を行いました。

少人数のテーブルに分かれ、カフェのような雰囲気に対話するワールドカフェ形式で、ざっくばらんに意見を交わしました。



オープンカフェ
「ミライエ」

オープンカフェ
「ミライエ」報告書は、
こちらから見えます。



大型商業施設が欲しい、宿泊施設の充実、駅の自転車置き場の整備など、活発な意見が出され、地元のことを見つめ直すことができたなどの感想もありました。

総務委員会視察報告

■栃木県宇都宮市（令和5年7月5日）

◆みやCO2バイバイプロジェクトについて

市民が設置した太陽光発電で生み出したCO2削減量を、売買可能な価値（クレジット）にして企業などに販売し、得られた収益を使って、市内で活動する学生団体への支援に活用している。

■群馬県前橋市（令和5年7月6日）

◆マイタク（でまんど乗合タクシー）事業について

既存の公共交通機関では利用が難しく、外出が出来なかった高齢者等の市民に外出の機会を提供するため、既存のタクシーとマイナンバーカードを連携させた運賃補助サービスを全市域に導入している。

◆道の駅「まえばし赤城」について

食・遊び・体験など地元の魅力が感じられる道の駅であり、前橋・赤城の新鮮野菜や前橋特産の豚肉・加工品が買える農畜産物直売所、地元を代表するレストラン、温浴施設などがあり、防災拠点としても活用できる道の駅である。官民連携で様々な手法を検討し、整備された。

■神奈川県大磯町（令和5年7月7日）

◆大磯港賑わい交流施設（OISO CONNECT）について

国土交通省の「みなとオアシス」として登録し、広くPRするとともに、街の周遊型観光の拠点として、大磯港に地元産物等の販売や飲食物の提供を行う「賑わい交流施設」として整備された。設計提案型指定管理者制度を導入しており、設計段階から事業者の意向が反映しやすく、維持管理費も指定管理者の売り上げでまかなっている。



広聴広報委員会視察報告

■愛知県知立市（令和5年7月20日）

◆議会モニター制度について

議会基本条例に基づき、市民と議会の交流を深めるため、令和3年度から導入を開始している。

◆高校生議会について

市内に2校の公立校があり、高校生世代への理解と投票率向上を目的として開催している。

◆議会のICT化及びデジタル化の取り組みについて

市民と議員の合同研修会（議会報告会）の際にオンラインzoomで開催している。

■愛知県犬山市（令和5年7月21日）

◆市民フリースピーチ制度について

市民の直接参加により市政への関心を高め、市民の意見を市政に反映させることを目的に開催している。

◆親子議場見学会について

議会を身近に感じてもらうと、平成28年度から開催している。親子で議会に関心を持ってもらえ、選挙への関心につながることを期待されている。

◆犬山市いちにち女性議会について

議会への関心と女性市議のなり手不足に対する効果を期待し、開催している。参加者から、議員への興味が湧いたなどの意見があった。また、参加者の中から立候補者も現れた。

◆市民との意見交換会について

著名人の講演会や会場ごとにテーマを決めての意見交換など開催する年ごとにさまざまな形態で実施している。



表紙写真の紹介

香川県立観音寺総合高等学校



家で撮った一枚です。軽トラックの下で飼い猫が1点を見つめている様子を見ながら、「なんとも美人だな」と思いシャッターを切りました。猫たちの成長を写真に残していきたいと思います。

〔『見つめる先』3年 中西 彩歌〕



この写真は、観音寺市にある井之川商店というお店で撮りました。手ぬぐいにちょうさの名前が入っていて観音寺の歴史を感じることができました。色鮮やかで綺麗なところを見てほしいです。

〔『伝統』2年 大西 愛望〕



写真部の講習会でこの写真を撮りました。私がこの風景を撮った理由は、この場所だけやけにレトロな雰囲気が漂っていて心惹かれたからです。この写真を通して昔ながらの街並みを思い出し、会話のきっかけになれば嬉しいです。

〔『レトロ』1年 田坪 花菜〕



父と二人で出掛けた時に撮りました。夕日が海を橙色に染めていてきれいだと思います。そして夕日を見ている父の自然な様子を一緒に写しました。父とはけんかをする事も多いですが、また二人で出掛けたいと思いました。

〔『黄昏』1年 吉實 璃子〕

12月定例会の予定

19日	13日	12日	11日	7・8日	11月30日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議（一般質問）	本会議

広聴広報委員会

- 委員長 白川 雅仁
副委員長 三好 優子
- 篠原 重寿
大矢 一夫
大平 直昭
合田千佳子
岸上 政憲

編集後記

令和5年9月定例会が8月31日～9月21日までの22日間、行われました。今定例会では、通常通りの議会が開催されない事態となりました。この間の混乱により市民の皆さまに對し、ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。一般質問では、予定していた9名中5名の登壇となったことから、本議会だよりも、ページ数を減らしての構成となりました。この場合は市民の皆さまの代弁者として市に對し質問をし、所見または回答を求め、あるいは政策を提言するための場でもあることから、重要な権利と言えます。今後はこの機会を逸することのないように、議会の正常化の必要性を重く受け止めます。

また、今期は傍聴者が多く来ていただきました。今後は、良い意味で興味を持っていただき、議場を訪れ、身近に感じていただけるよう広聴広報委員一同努めてまいります。

広聴広報副委員長 三好優子



古紙配給率70%再生紙を使用しています



この議会だよりは環境にやさしい植物油インキを使用しています。

E-mail gikai@city.kanonji.lg.jp
URL https://www.city.kanonji.kagawa.jp/

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

